

大雨による浸冠水への事後対策について

岩手県農林水産部畜産課

8月9日の大雨災害により、畜舎やほ場への浸冠水・土砂流入が発生しています。早期の復旧に向けて、適切な対策を講じてください。

畜舎衛生

畜舎の汚泥等の清掃後は消毒も実施しましょう！

- (1) 汚泥等の流入により、畜舎内環境の衛生状況は悪化しています。畜舎内の汚泥等を取り除いた後は、消毒も実施しましょう。
- (2) 消毒薬として、消石灰を散布する場合は、直接、人の皮膚・口・鼻等に付着しないよう、マスク、メガネ（ゴーグル）、ゴム手袋等を着用してください。作業後は、直ちに手洗い、うがいを励行しましょう。
- (3) 家畜に異常が認められた場合は、診療獣医師または最寄りの家畜保健衛生所へご相談ください。

飼料作物

排水対策、草勢回復に努めましょう！

- (1) 滞水等があるほ場においては、溝を切るなどして速やかな排水に努めましょう。
- (2) 牧草は、ほ場が乾いたら速やかに二番草の収穫を行うとともに、草勢を確保するため追肥を確実に行いましょう。
- (3) 土砂の流入により、収穫が見込めない場合は、草地更新を検討しましょう。今年度に秋播種を行う場合は、土壌改良材、種子、肥料等の準備をしましょう。